

## 第 4 5 5 回 役 員 会 議 事 要 録

- 1 . 日 時 平成 3 0 年 3 月 1 9 日 ( 月 ) 自 1 3 時 3 0 分 至 1 4 時 1 5 分
- 2 . 場 所 学 長 室
- 3 . 出 席 者 中 井 学 長、中 田 理 事 ・ 副 学 長、三 浦 理 事 ・ 副 学 長、若 井 理 事 ・ 事 務 局 長  
【 オ ブ ザ ー バ ー 出 席 】 真 田 副 学 長、千 葉 副 学 長、上 井 監 事
- 4 . 欠 席 者 小 沢 理 事 ・ 副 学 長
- 5 . 審 議 事 項  
( 1 ) 就 業 規 則 の 一 部 改 正 に つ い て 資 料 1
- 6 . 報 告 事 項  
( 1 ) 入 試 の 全 学 的 統 一 体 制 の 進 め 方 に つ い て 資 料 2  
( 2 ) 平 成 2 9 年 度 期 末 監 事 監 査 実 施 計 画 に つ い て 資 料 3  
( 3 ) 平 成 3 0 年 度 役 員 体 制 等 に つ い て 資 料 4  
( 4 ) そ の 他

### 【 確 認 事 項 】

第 4 5 4 回 役 員 会 議 事 要 録 を 原 案 の と お り 確 認 し た。

### 【 審 議 事 項 】

- ( 1 ) 就 業 規 則 の 一 部 改 正 に つ い て

中 田 理 事 ・ 副 学 長 より 標 記 に つ い て 提 案 が あり、第 4 5 1 回 役 員 会 ( 2 月 1 9 日 開 催 ) で 承 認 さ れ た 人 事 院 規 則 改 正 等 に 準 拠 し た 職 員 給 与 関 係 規 則 の 一 部 改 正、並 び に、職 員 育 児 休 業 関 係 及 び 過 半 数 代 表 ・ 代 表 委 員 関 係 の 規 程 等 の 一 部 改 正 に つ い て、過 半 数 代 表 者 か ら の 意 見 書 を 報 告 の 上 最 終 審 議 す る と の 発 言 が あり、資 料 1 に 基 づ き、各 事 業 場 過 半 数 代 表 者 か ら の 意 見 に つ い て 説 明 が あ っ た。

審 議 の 結 果、原 案 の と お り 承 認 さ れ、今 後 の 手 続 き と し て、教 育 研 究 評 議 会 に 報 告 し、労 働 基 準 監 督 署 へ 届 け 出 る こ と が 確 認 さ れ た。

### 【 報 告 事 項 】

- ( 1 ) 入 試 の 全 学 的 統 一 体 制 の 進 め 方 に つ い て

真 田 副 学 長 より 標 記 に つ い て 報 告 が あり、資 料 2 に 基 づ き、第 2 9 3 回 教 育 研 究 評 議

会(平成29年12月5日開催)において承認された「入試の全学的統一体制の進め方」について、現段階の進捗として、各入学者選抜方法における学力の評価項目を示すマトリックス案の作成が当初方針から見ると遅れが出ていること、全学的な出題の協力体制に一部変更が生じたこと等の説明があった。

本議題は、教育研究評議会に報告することが確認された。

(2) 平成29年度期末監事監査実施計画について

上井監事より標記について報告があり、資料3に基づき、期末監事監査の期日、実施部局、監査の方針、監査項目、ヒアリング日程等について説明があった。

本議題は、教育研究評議会に報告することが確認された。

(3) 平成30年度役員体制等について

中井学長より標記について報告があり、資料4に基づき、平成29年度から変更のある役員、部局長等について説明があった。

(4) その他

なし。